



ALPHAGROUP, INC.

平成19年3月期
中間決算説明会

アルファグループ株式会社

平成18年12月7日

<http://www.alpha-grp.co.jp/>

JASDAQ
Listed Company: 3322



本資料に記載されている弊社の計画、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。

しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の計画とは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

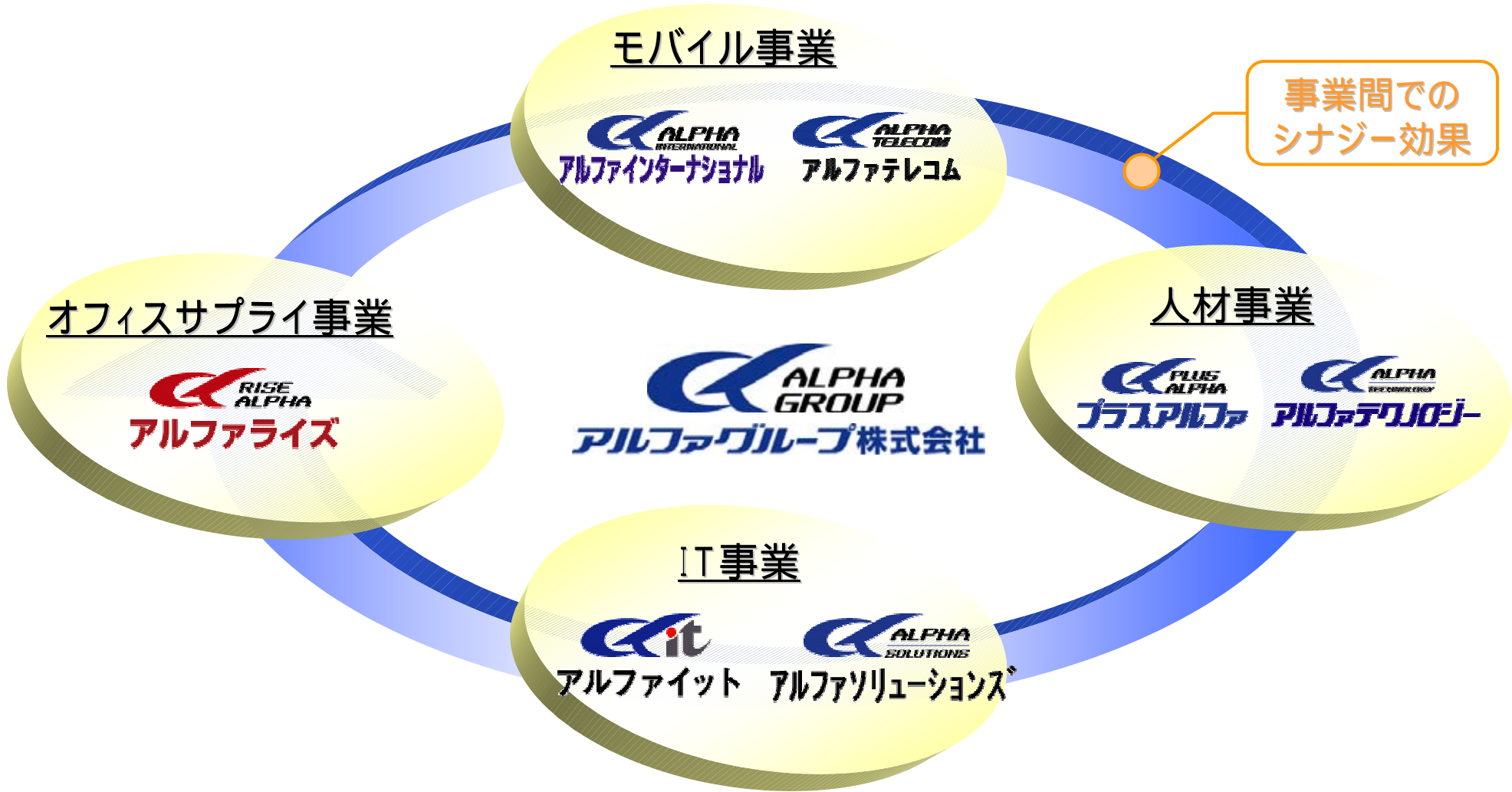
当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。本資料の計画のみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

問合せ先

経営企画室 IR担当

電話03-5469-7302

『マーケット戦略のリーディングカンパニー』を目指します





モバイル事業



1次店運営
・auショップ
・SoftBankショップ

2次店運営

・NTTドコモ
・WILLCOM



人材事業



技術者派遣



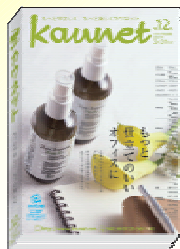
軽作業請負



営業派遣

オフィスサプライ事業

コクヨ カウネット



リサイクルトナー



IT支援サービス

IT事業



平成19年3月期

中間実績



ITソリューションビジネス拡大により、アルファイト(株)を設立（平成18年4月）
ECソフト「小売パートナー」の拡販スタート

(株)エムティーアイ（JASDAQ・9438）の移動体通信端末部門を会社分割した
アルファテレコム(株)の発行済株式を全て取得（平成18年9月）

- ・ auショップ3店舗（千歳烏山店、仙川店、仙台愛子店）
- ・ ソフトバンクショップ3店舗（中野坂上店、日暮里店、名古屋本陣店）

ソフトバンクモバイル（旧ボーダフォン）一次代理店の開始（平成18年9月）



(単位:百万円)

| | 平成18年3月期 実績 | | 平成19年3月期 計画 | |
|-------------------|------------------|--------|------------------|--------|
| | 中間 | 通期 | 中間 | 通期 |
| 売上高 | 5,776 | 13,879 | 9,000 | 18,800 |
| 売上総利益 (売上対構成比) | 1,726 (29.9%) | 4,370 | 3,227 (35.9%) | 8,247 |
| 営業利益 (売上対構成比) | 6 (0.1%) | 51 | 139 (1.6%) | 62 |
| 経常利益 (売上対構成比) | 44 (0.8%) | 32 | 150 (1.7%) | 180 |
| 当期純利益 (売上対構成比) | 20 (0.3%) | 94 | 190 (2.1%) | 80 |

| 平成19年3月期 実績 | | |
|------------------|--------|-------|
| 中間 | 前年増減比 | 計画増減比 |
| 9,122 | +57.9% | +1.4% |
| 3,083 (33.8%) | +78.6% | -4.5% |
| 128 (1.4%) | - | - |
| 123 (1.5%) | - | - |
| 137 (1.5%) | - | - |

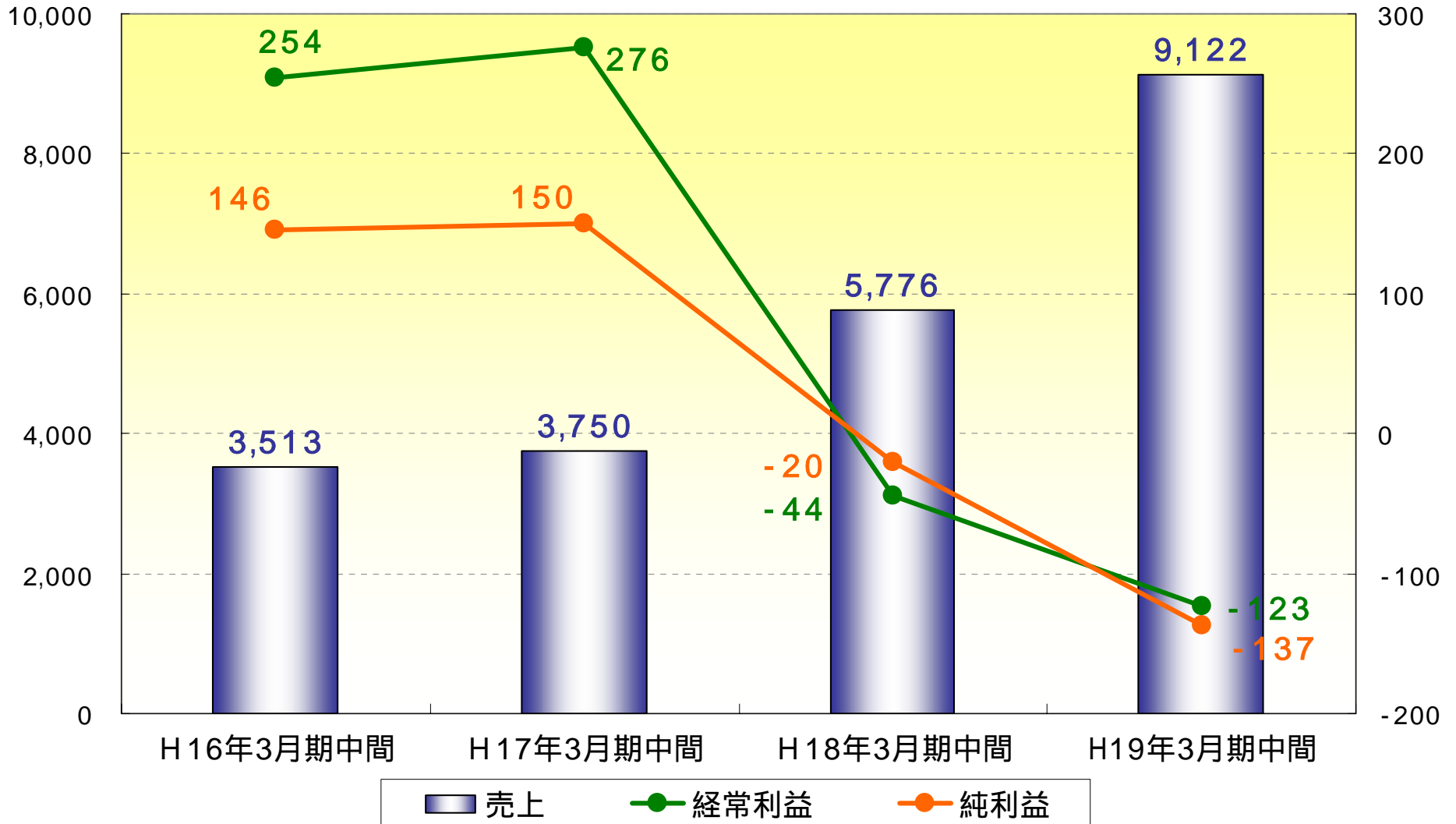


のれん償却については、従来営業外費用に計上しておりましたが、当中間連結会計期間より販売費及び一般管理費に計上する方法に変更しております。



(売上:百万円)

(経常利益・純利益:百万円)





| | 18年3月期 中間期末 | 18年3月期 期末 |
|------------------|----------------|----------------|
| 流動資産 (現金及び預金) | 3,145 (975) | 3,365 (628) |
| 固定資産 | 1,346 | 1,341 |
| 資産合計 | 4,492 | 4,706 |
| 流動負債 | 2,254 | 2,768 |
| 固定負債 | 252 | 262 |
| 株主資本 | 1,980 | 1,670 |

(単位:百万円)

| 19年3月期 中間期末 | 対18年3月期中間期末増減要因 |
|------------------|-------------------------------------------------|
| 3,841 (1,210) | 現金及び預金増加 234 売掛金増加 142 有価証券増加 99 たな卸資産増加 248 |
| 1,764 | のれん増加427 |
| 5,605 | |
| 3,382 | 短期借入金増加 1,100 |
| 667 | 長期借入金増加 390 |
| 1,548 | 自己株式増加 242 利益剰余金減少 211 |



| | 18年3月期 中間 | 18年3月期 通期 |
|------------------------|--------------|--------------|
| 営業活動による C / F | 566 | 742 |
| 投資活動による C / F | 189 | 459 |
| 財務活動による C / F | 203 | 301 |
| 現金及び 現金同等物の 増減 | 552 | 899 |
| 現金及び 現金同等物の 期末残高 | 975 | 628 |

(単位:百万円)

| 19年3月期 中間 | キャッシュ・フローの主な増減要因 |
|--------------|---------------------------------------------------------------|
| 113 | 税金等調整前中間純損失 133 のれん償却86 法人税等還付238 たな卸資産増加 124 仕入債務減少 85 |
| 683 | 連結範囲の変更を伴う子会社株式取得 485 投資有価証券の取得 97 |
| 1,082 | 短期借入金の増加600 長期借入金の借入500 |
| 512 | |
| 1,210 | |

➤ 売上高

(単位:百万円)

| | 平成19年3月期 計画 | | 平成19年3月期 実績 | |
|-------------------|------------------|------------------|------------------|--------|
| | 中間 | 通期 | 中間 | 計画増減比 |
| モバイル (構成比) | 4,830 (53.7%) | 9,000 (47.9%) | 4,685 (51.3%) | -3.0% |
| オフィスサプライ (構成比) | 2,192 (24.4%) | 4,574 (24.3%) | 2,370 (26.0%) | +8.1% |
| IT (構成比) | 95 (1.1%) | 376 (2.0%) | 66 (0.7%) | -30.6% |
| 通信サービス (構成比) | 121 (1.3%) | 176 (0.9%) | 108 (1.2%) | -11.0% |
| 人材 (構成比) | 1,623 (18.0%) | 4,398 (23.4%) | 1,804 (19.8%) | +11.1% |
| その他 (構成比) | 136 (1.5%) | 273 (1.5%) | 88 (1.0%) | -35.3% |
| 合計 | 9,000 | 18,800 | 9,122 | +1.4% |

➤ 営業利益

| | 平成19年3月期 計画 | |
|----------|-------------|-----|
| | 中間 | 通期 |
| モバイル | 86 | 119 |
| オフィスサプライ | 38 | 20 |
| IT | 80 | 25 |
| 通信サービス | 2 | 10 |
| 人材 | 85 | 29 |
| その他 | 20 | 9 |
| 消去又は全社 | 2 | 1 |
| 合計 | 139 | 62 |

(単位:百万円)

| | 平成19年3月期 実績 | |
|----|-------------|-------|
| | 中間 | 計画増減比 |
| | 94 | +9.2% |
| | 27 | - |
| | 64 | - |
| | 9 | - |
| | 81 | - |
| | 39 | - |
| | - | - |
| 合計 | 128 | - |



平成17年10月1日より持株会社体制へ移行したことに伴い、費用の配賦方法の見直しを図った結果、従来まで「消去又は全社」に含めておりました営業費用のうち配賦可能分を平成17年10月より各セグメントに配賦しております。



のれん償却については、従来営業外費用に計上しておりましたが、当中間連結会計期間より販売費及び一般管理費に計上する方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法による場合と比較して、当中間連結会計期間の営業費用は、モバイル事業6,277千円、オフィスサプライ事業53,449千円、通信サービス事業25,127千円、その他事業2,092千円増加し、営業損失は同額増加しております。

- オフィスサプライ事業 -

カウネット
kannet



顧客獲得状況

19年中間期累計登録顧客数 88万事業所（前期末比5万事業所増加）
 【参考】(株)カウネット累計顧客数260万事業所

「コールセンター愛媛八幡浜」開設（4月）

4月中旬に稼動スタート。3年間で150人の雇用を見込む。

カウネット12号カタログを発売（8月）

デザイン性や使い心地のいい商品をさらに充実。
 “自分達にもお客さまにも、素敵で心地のいいオフィスへ”
 をテーマにした、新しさと仕立てのよさ満載のカタログを発売。



配送無料注文金額の引き下げ（9月）

配送料が無料になるご注文金額を、
 2,500円以上から1,800円以上に引き下げ。



八幡濱新聞より(2006.3.30)

【参考資料】

コクヨ(株)ステーショナリー関連事業

売上高19年3月期中間 829億円（前年同期723億円）

主なトピックス

- ・平成18年3月上海に「国誉商務サービス（上海）有限公司」設立
 4月、上海にオフィスコンビニ1号店オープン
 8月、上海に2号店オープン
- ・平成18年8月にカウネット12号カタログを発売

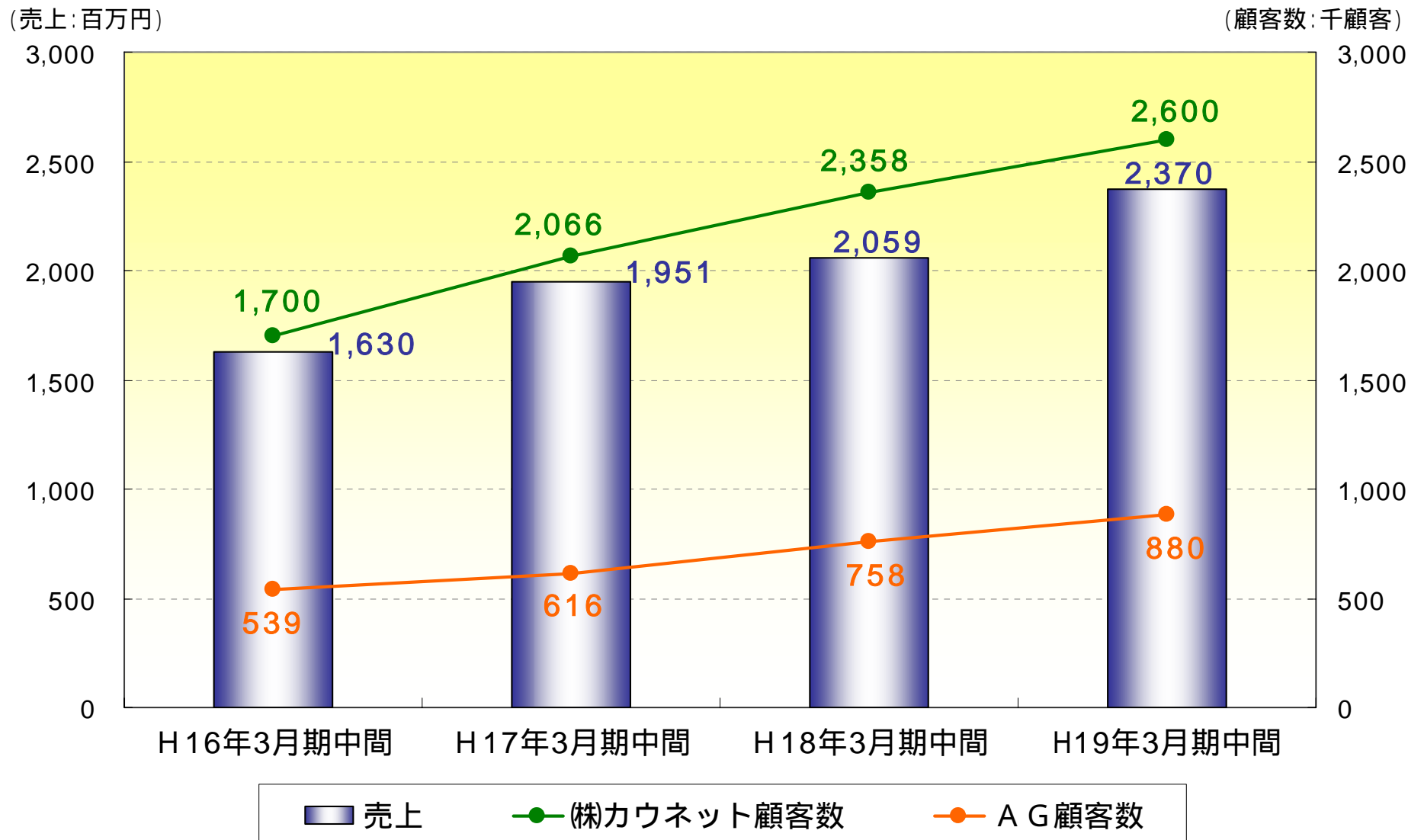
| | 平成18年3月期 実績 | | 平成19年3月期 計画 | | 平成19年3月期 実績 (単位:百万円) | | |
|-------|-------------|-------|-------------|-------|-------------------------|--------|--------|
| | 中間 | 通期 | 中間 | 通期 | | | |
| 売上高 | 2,059 | 4,424 | 2,192 | 4,574 | 2,370 | +15.1% | +8.1% |
| 売上総利益 | 219 | 445 | 255 | 504 | 215 | -2.2% | -15.8% |
| 営業利益 | 81 | 142 | 38 | 20 | 27 | - | - |



平成17年10月1日より持株会社体制へ移行したことに伴い、費用の配賦方法の見直しを図った結果、従来まで「消去又は全社」に含めておりました営業費用のうち配賦可能分を平成17年10月より各セグメントに配賦しております。



のれん償却については、従来営業外費用に計上しておりましたが、当中間連結会計期間より販売費及び一般管理費に計上する方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合と比較して、当中間連結会計期間の営業費用は、オフィスサプライ事業53,449千円増加し、営業損失は同額増加しております。





- モバイル事業 -



アルファテレコム(株)の株式取得

(株)エムティーアイ (JASDAQ・9438) の移動体通信端末部門を会社分割して設立されたアルファテレコム(株)の発行済株式を全て取得 (平成18年9月)

auショップ3店舗

(千歳烏山店、仙川店、仙台愛子店)

ソフトバンクショップ3店舗

(中野坂上店、日暮里店、名古屋本陣店)

ソフトバンク一次代理店の開始

平成18年9月よりソフトバンク一次代理店スタート

開拓・出店状況

店舗数 277店舗 (前年同期 226店舗)

・キャリアショップ

直営店 7店舗 (前年同期 0店舗)

・併売店

受託店 8店舗 (前年同期 10店舗)

代理店 262店舗 (前年同期 216店舗)

(内、委託店 67店舗 前年同期 72店舗)

～代理店出店～

学芸大学店(代理店)



auショップ豊洲
(au一次代理店)



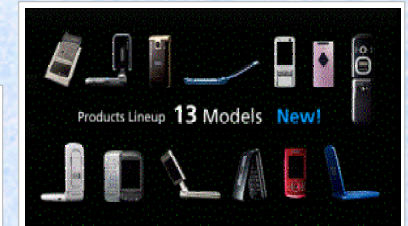
ソフトバンクショップ(一次代理店)

～各社新機種一斉発売～



au12機種

SoftBank 13機種



docomo 903iシリーズ 11機種

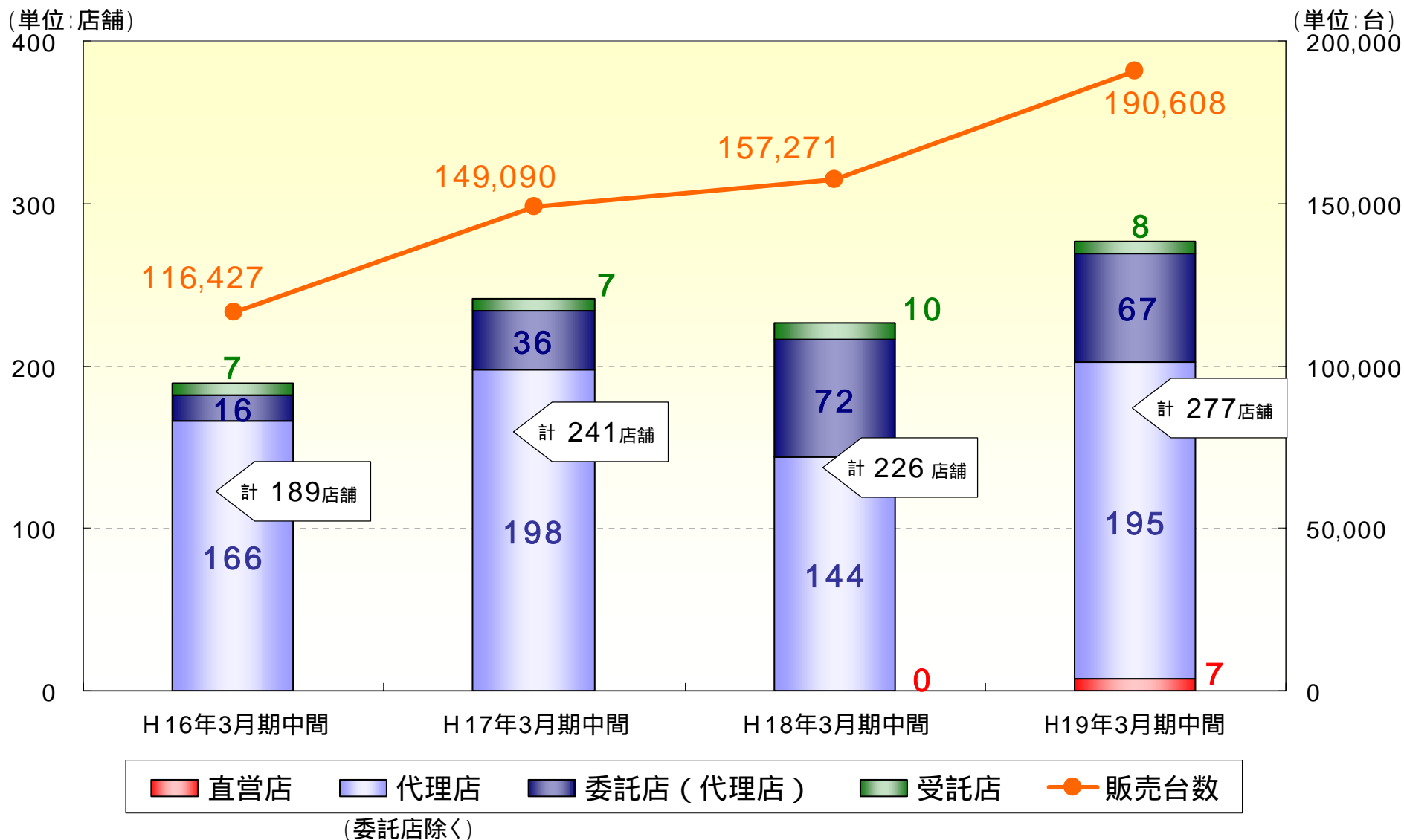
| | 平成18年3月期 実績 | | 平成19年3月期 計画 | | (単位:百万円) | | |
|-------|-------------|-------|-------------|-------|-------------|---------|-------|
| | 中間 | 通期 | 中間 | 通期 | 平成19年3月期 実績 | | |
| 売上高 | 1,743 | 5,335 | 4,830 | 9,000 | 中間 | 前年増減比 | 計画増減比 |
| 売上総利益 | 877 | 2,771 | 2,287 | 5,945 | 4,685 | +168.7% | -3.0% |
| 営業利益 | 109 | 257 | 86 | 119 | 2,309 | +163.1% | +0.9% |
| | | | | | 94 | -14.2% | +9.2% |



平成17年10月1日より持株会社体制へ移行したことに伴い、費用の配賦方法の見直しを図った結果、従来まで「消去又は全社」に含めておりました営業費用のうち配賦可能分を平成17年10月より各セグメントに配賦しております。



のれん償却については、従来営業外費用に計上しておりましたが、当中間連結会計期間より販売費及び一般管理費に計上する方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法による場合と比較して、当中間連結会計期間の営業費用は、モバイル事業6,277千円増加し、営業利益は同額減少しております。



| | 平成18年3月期 実績 | | 平成19年3月期 計画 | |
|------------------|--------------------|--------------------|--------------------|--------------------|
| | 中間 | 通期 | 中間 | 通期 |
| NTTドコモ (構成比) | 125,397 (79.7%) | 261,364 (74.6%) | 115,381 (65.9%) | 254,900 (65.4%) |
| au (構成比) | 26,833 (17.1%) | 66,722 (19.0%) | 42,781 (24.5%) | 102,000 (26.2%) |
| ソフトバンク (構成比) | 3,460 (2.2%) | 7,827 (2.2%) | 3,401 (1.9%) | 7,100 (1.8%) |
| TU - KA (構成比) | 458 (0.3%) | 700 (0.3%) | - | - |
| ウィルコム (構成比) | 1,123 (0.7%) | 13,670 (3.9%) | 13,480 (7.7%) | 26,000 (6.6%) |
| 合計 | 157,271 | 350,283 | 175,043 | 390,000 |

(単位:台数)

| | 平成19年3月期 実績 | |
|--|--------------------|-------------------|
| | 中間 | 前年増減比 / 計画増減比 |
| | 123,373 (64.7%) | -1.6% / +6.9% |
| | 47,918 (25.1%) | +78.6% / +12.0% |
| | 4,357 (2.3%) | +25.9% / +28.1% |
| | - | - / - |
| | 14,960 (7.9%) | +1232.1% / +11.0% |
| | 190,608 | +21.2% / +8.9% |



TU - KAについては、19年3月期計画よりauに含んで表示しております。
 ボーダフォンについては、19年10月よりソフトバンクモバイルに名称変更しております。

- 人材事業 -



軽作業請負

長期安定案件へシフト

スポット案件（建築・ファクトリー）から長期案件（物流・倉庫）へシフト
粗利率は低下するが、安定的な収益を確保できる

技術者派遣

拠点展開の実施

滋賀支店オープン（4月）

外国人技術者の受け入れ

営業派遣

拠点展開の実施

関東圏・関西圏に特化し、順調に拡大

横浜支店オープン（5月）、和歌山支店オープン（6月）

| | 平成18年3月期 実績 | | 平成19年3月期 計画 | |
|-------|-------------|-------|-------------|-------|
| | 中間 | 通期 | 中間 | 通期 |
| 売上高 | 1,558 | 3,483 | 1,623 | 4,398 |
| 売上総利益 | 408 | 874 | 460 | 1,118 |
| 営業利益 | 118 | 157 | 85 | 29 |

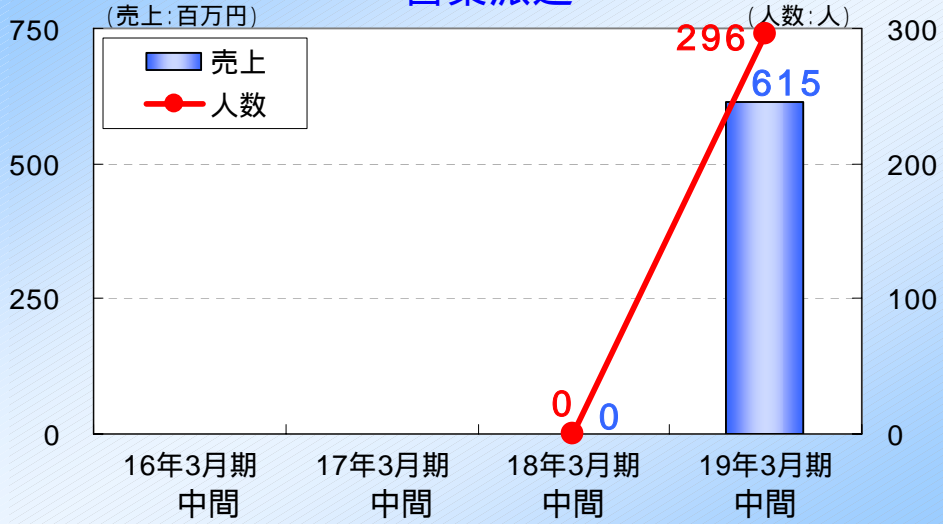
(単位:百万円)

| 平成19年3月期 実績 | | |
|-------------|--------|--------|
| 中間 | 前年増減比 | 計画増減比 |
| 1,804 | +15.8% | +11.1% |
| 423 | +3.8% | -8.2% |
| 81 | - | - |

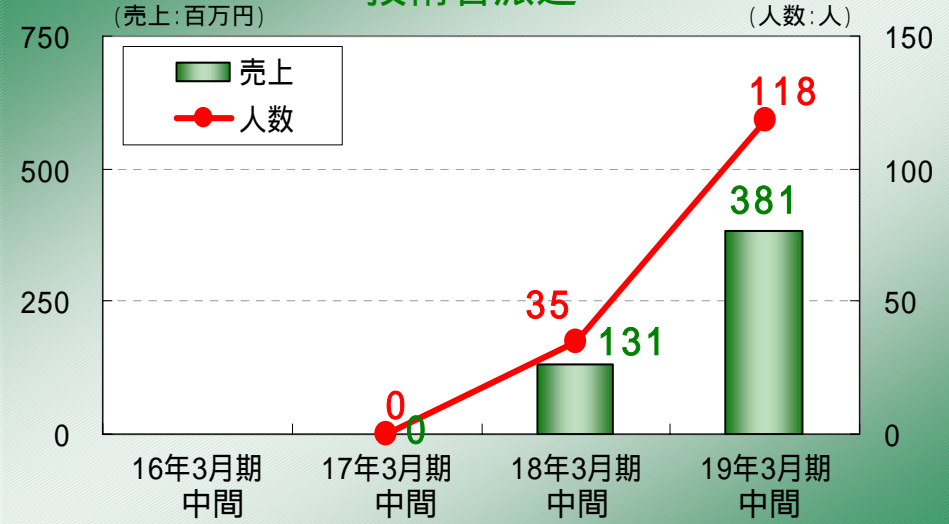


平成17年10月1日より持株会社体制へ移行したことに伴い、費用の配賦方法の見直しを図った結果、従来まで「消去又は全社」に含めておりました配賦不能営業費用のうち配賦可能分を平成17年10月より各セグメントに配賦しております。

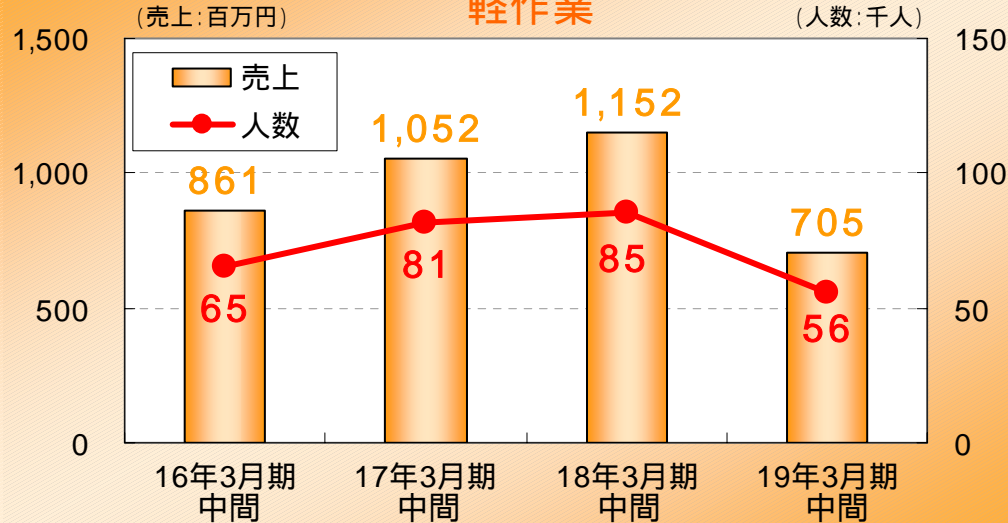
営業派遣



技術者派遣



軽作業



派遣人数は9月末現在の雇用数
人工数は1日稼働1人工の延べ人数
で表示しております。



平成19年3月期

通期見通し

カウネット 獲得下期約9万件の獲得を実施予定

番号ポータビリティ (MNP) 制度の開始

平成18年10月24日より番号ポータビリティスタート

- ・NTTドコモ、au、ソフトバンクの3社が対応
- ・各社、新機種や新サービスの導入、乗り換え予約キャンペーン開催

ソフトバンクショップの買収

平成18年12月にソフトバンクショップ恵比寿店を買収

au一次代理店の新規出店

平成18年10月より三軒茶屋店OPEN

スーパー併売店の新規出店

平成18年12月より鎌倉店OPEN予定

携帯電話SHOPと異業種のコラボ

ご主人様の携帯屋 魔法のティールーム CANDY FRUIT
平成18年11月より秋葉原OPEN

人材部門 拠点展開

平成18年10月 秋葉原支店OPEN (営業派遣)

ソフトバンクモバイル(株) 号外より
(2006.10.24)



~ご主人様の携帯屋
魔法のティールーム~





通期計画

| | 平成17年3月期 通期実績 | 平成18年3月期 通期実績 |
|-------|------------------|------------------|
| 売上高 | 8,686 | 13,879 |
| 売上総利益 | 2,260 | 4,370 |
| 営業利益 | 769 | 51 |
| 経常利益 | 705 | 32 |
| 当期純利益 | 370 | 94 |



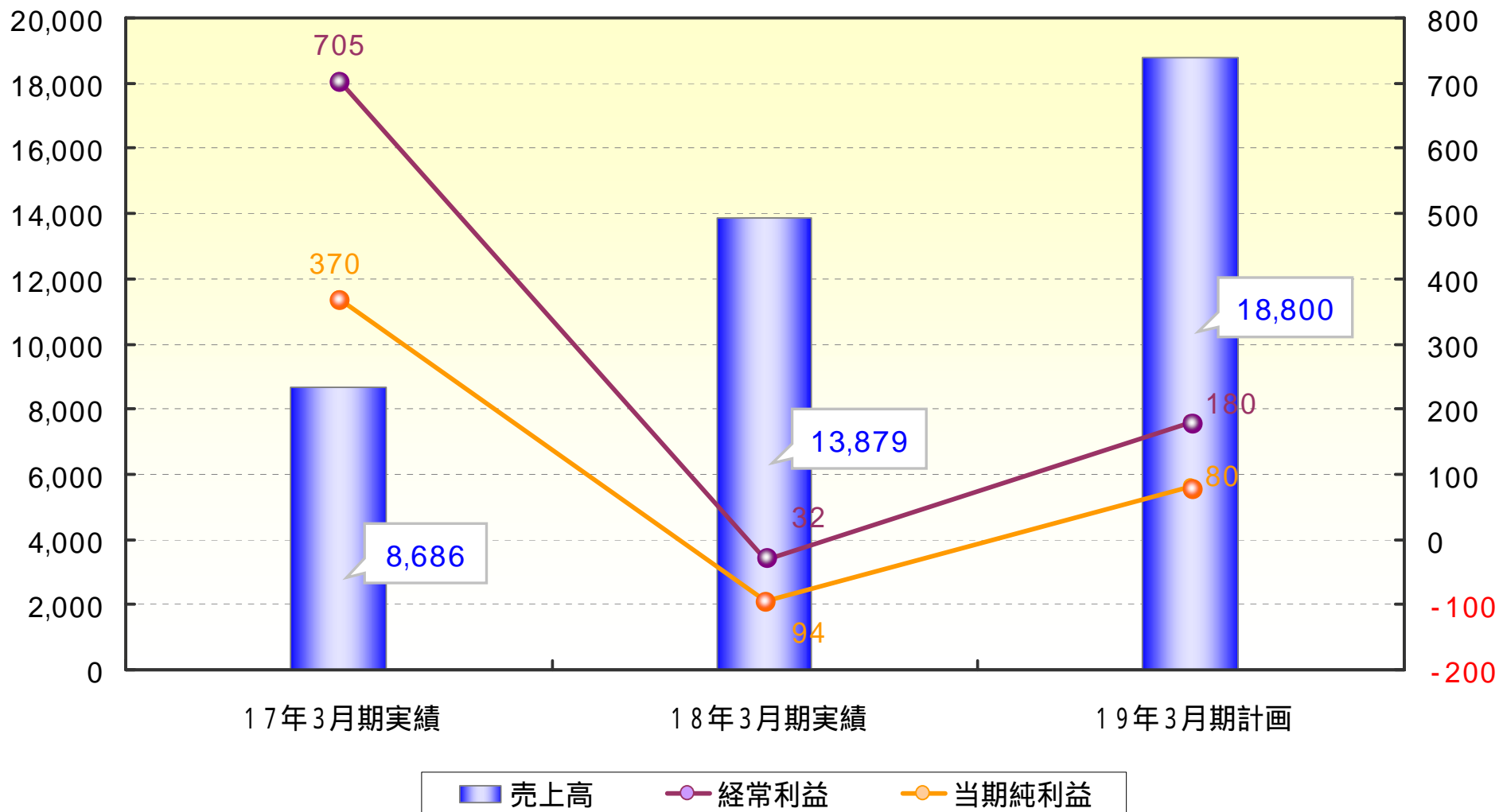
(単位:百万円)

| 平成19年3月期 通期計画 | 前年 増減比 |
|------------------|-----------|
| 18,800 | +35.4% |
| 8,247 | +88.7% |
| 62 | +21.9% |
| 180 | - |
| 80 | - |



(売上高:百万円)

(経常利益・当期純利益:百万円)





(単位:百万円)

| | モバイル | オフィス サプライ | IT | 通信 サービス | 人材 | その他 | 全社又は消去 | 合計 |
|-----------------|-------|--------------|-----|------------|-------|-----|--------|--------|
| 売上高 | 9,000 | 4,574 | 376 | 176 | 4,398 | 273 | 0 | 18,800 |
| 仕入高 | 3,054 | 4,070 | 62 | 85 | 3,280 | 0 | 0 | 10,552 |
| 売上総損益 | 5,945 | 504 | 314 | 90 | 1,118 | 273 | 0 | 8,247 |
| 販売費および 一般管理費 | 5,826 | 524 | 339 | 80 | 1,147 | 264 | 1 | 8,184 |
| 営業利益 | 119 | 20 | 25 | 10 | 29 | 9 | 1 | 62 |
| 営業外収益 | | | | | | | | 154 |
| 営業外費用 | | | | | | | | 37 |
| 経常利益 | | | | | | | | 180 |



平成17年10月1日より持株会社体制へ移行したことに伴い、費用の配賦方法の見直しを図った結果、従来まで「消去又は全社」に含めておりました営業費用のうち配賦可能分を平成17年10月より各セグメントに配賦しております。



のれん償却については、従来営業外費用に計上しておりましたが、当中間連結会計期間より販売費及び一般管理費に計上する方法に変更しております。

通期計画 (計画比)

| | 平成17年3月期 | | 平成18年3月期 | |
|--------|----------|-------|----------|-------|
| | 通期実績 | 構成比 | 通期実績 | 構成比 |
| NTTドコモ | 256,424 | 82.5% | 261,364 | 74.6% |
| au | 45,791 | 14.7% | 66,722 | 19.0% |
| ソフトバンク | 7,867 | 2.5% | 7,827 | 2.2% |
| TU-KA | 440 | 0.1% | 700 | 0.3% |
| ウィルコム | 162 | 0.2% | 13,670 | 3.9% |
| 合計 | 310,684 | | 350,283 | |

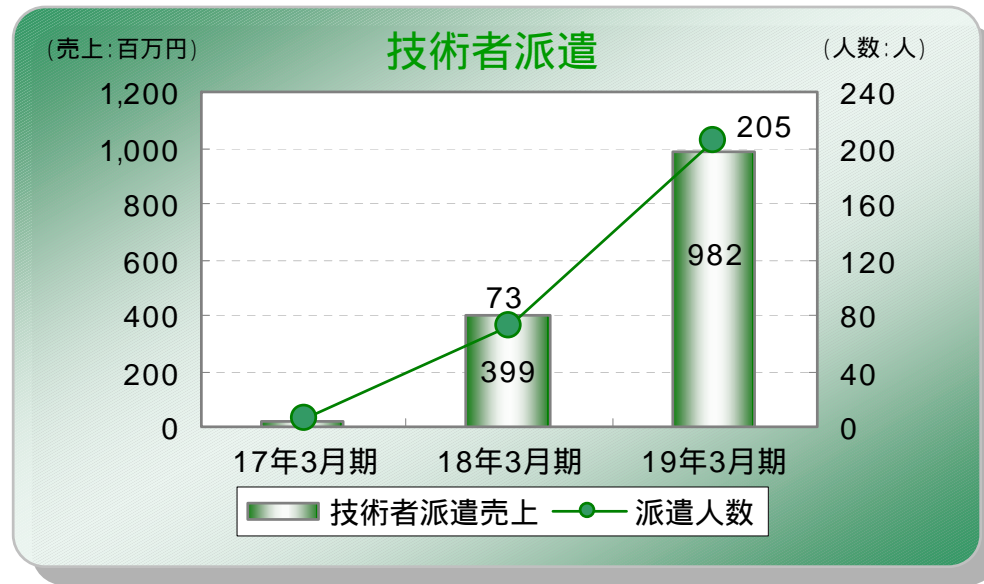
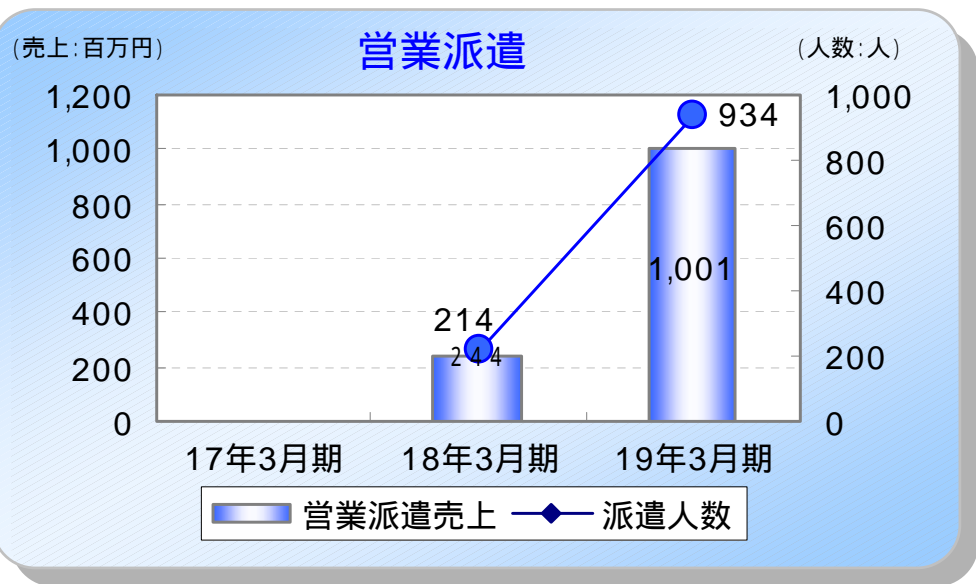
(単位:台数)

| 平成19年3月期 | | 前年 増減比 |
|----------|--------|-----------|
| 通期計画 | 構成比 | |
| 254,900 | 65.4% | -2.5% |
| 102,000 | 26.2% | +52.9% |
| 7,100 | 1.8% | -9.3% |
| - | - | - |
| 26,000 | 6.6% | +90.2% |
| 390,000 | 100.0% | +11.3% |



TU-KAについては19年3月期計画よりauに含んで表示しております。

ボーダフォンについては、19年10月よりソフトバンクモバイルに名称変更しております。



⚠ 派遣人数については長期雇用の3月末現在の派遣人数、人工数については1日稼動1人工の延べ人数表示しております。

お忙しい中ご出席賜り
誠にありがとうございました。

JASDAQ
Listed Company:3322

アルファグループ株式会社
<http://www.alpha-grp.co.jp/>